



BHAKTI NOTE

憶念と探究

LOVE ALL SERVE ALL
HELP EVER HURT NEVWR

あなたのハートの中に
寺社を建立しなさい

グントウールでの新マンデイル落成式での
ババの御講話



人間のほとんどすべての活動は、
スワールタム（利己心）に
動機づけられている。



利己心は、
人間の中に内在する神性と
対立するもの。



神性を顕現させることなしに、
人間は内的にも外的にも平安を
達成することはできない。



個人・社会・世界
この3つは表裏一体。



個人の福祉は、
国家の状態に左右される。



誰もが自分の霊的な資質を高め、
それを地域社会や国の利益の増進
に役立てるよう努力すべき。



人間の内にある性質の中で、
無私の愛に優るものはない。



無私の愛は、
他者への奉仕として自らを現す。



カルマとカルマヨーガの関係を
きちんと理解すべき。



執着や欲望を伴ってなされる普通の
カルマ（行い）は、束縛を生む。



無欲で無私の行いは、
カルマヨーガとなる。

カルマヨーガとは？
行いによって
神との合一を果たす行



五感の快樂と結びついているものは
ローガ||病氣をもたらず。



この病気からの解放は、
霊的な道を歩むことによつて
得られる。



靈的な道とは、
単にバジヤンを歌い、
讃歌を唱えたりすることではない。



完全に神への捧げものとして
行われた行為だけが、
霊的と見なされる。



内にある神性を実感認識した人は、
光と力の源となる。



理想は、
ハートを神が宿る
神殿にすること。



ハートの神殿を清めるためには、
人生を奉仕に捧げなければならぬ。



サイの帰依者たちが、
サイへの愛により、
さまざまな形で奉仕をする。
スワミの限りない愛、この愛こそが、
無私の奉仕に従事するよう促す。



この愛に優るものはない。
その愛によつて
私に引き寄せられている。



愛を与え、愛を受け取る。
これがサイの取り引き。



幸運と不運、幸せと悲しみ、
失うことと得ることを、
同じ心で見なさい。



暑さと寒さ、夏と冬のように、
これらにはそれぞれ役目がある。



人生の浮き沈みには、
私たちへの教えがある。

実際、人生に反転がなければ、
神性を経験することはできない。



闇がなければ、
光に価値を置くことはできない。
困難を経験することなしに、
利益を享受することはできない。



心の平安がないからこそ、
私たちは永続的な平安を実現するた
めの方法を求めざるを得ない。



永続的な平安と至福の秘訣を発見する
ために、人は「手放すこと」を
身につけるべき。



LOVE ALL SERVE ALL
HELP EVER HURT NEVER



ハートの中におられる神様を
絶え間なく憶念し
人類同胞愛という一体性の花を
捧げます



Jai Sai Ram